

新型コロナウイルス感染症 感染対策(ガイドライン)

下條少年野球クラブ

1 .活動実施可否の判断材料

下記の項目をチェックすることにより、長野県内と近隣地域の状況を把握し、活動の可否を判断する。別紙のように履歴化し、今後の感染の拡大・変動の際に、過去どう対応してきたかを振り返れるようにしておく。

(1) 長野県の広報

- ① 警戒レベル:南信州圏域
- ② 直近 1 週間の人口 10 万人当たりの新規陽性者数
- ③ 医療非常事態宣言
- ④ 感染対策(対策室発信:地域の行事、イベント開催時、季節ごとの防止策)

(2) 下條村の広報

- 施設利用制限、その他

(3) 近隣クラブの状況

- ① 南部地区泰阜村:泰阜少年野球クラブ、阿南町:阿南ツインズ少年野球クラブ
- ② 飯田市内(指導者協議会関係)

2 感染防止対策

(1) 参考にする情報として下記の広報物とする。

- ① 長野県と下條村の広報(上記) ※感染状況や季節ごとに発信がなされ逐次ウォッチが必要※
- ② 日本軟式野球連盟ガイドライン
- ③ 日本スポーツ協会ガイドライン

(2) 活動に対するクラブ員・指導者・保護者の健康管理

① クラブ員の健康管理

- 学校にて登校時におこなっている健康チェックカードと同等のチェック(下記 7 項目)を練習時と大会時でもおこなう。検温と体調に異常がある場合は参加を見合わせる。
(i 頭痛 ii 嘔吐・下痢 iii のどの痛み iv 咳・たん・鼻つまり
v 体のだるさやおもさ vi 息苦しさ(いつもと違う苦しさ)
vii 発熱(37.0℃以上)

※ 風邪症状がある場合は外出を控える、嗅覚・味覚の異常の症状でも

② 指導陣と保護者の健康管理

- クラブ員と同様に検温と体調チェックに加え勤務先での制約等を考慮して、野球の指導と活動のサポートにあたる。クラブ員と同様に、7つの症状がある場合は参加を見合わせる。

③ 地域間の往来

- 県内の移動にあたっては、感染防止の3つの基本(身体的距離の確保、人混みの中でのマスク着用、手洗い・手指の消毒)の感染防止策を徹底する。県外への訪問について、緊急事態措置を実施すべき区域へは訪問しないよう呼びかけ、仕事等で訪問が必要な場合は、最大限の感染防止対策を講じる。感染拡大地域へは、訪問することを慎重に検討し、感染リスクが高い状況を避けるよう留意する。

④ その他 参加の見合わせ

- 保護者の判断により、練習・大会等への参加を見合わせることは可能とする。

(3) 具体的な対策(村民グランド:村民グ、インドアスポーツセンター:インドア)

主に、A:練習時(村民グ、インドア)、B:大会・練習試合時にわけた状況を想定するなかで、以下の感染防止対策をおこない活動する。

- ① 活動時間:2・3月は日曜日または土曜日の午前中(9時～12時30分)とする。4月以降は時間を拡大していく。
- ② 密閉・密集・密接の回避:休憩時は1塁側ベンチ内にかたまらず、3塁側ベンチやテント下のベンチを利用する(村民グ)。インドアではコロナ前よりの利用形態である窓の開放をおこなう。
- ③ マスク:常に持参し、練習・試合中以外の時間帯はできるだけマスクを着用する。
- ④ 手洗い・手指の消毒:トイレ内洗面台(村民グ、インドア)、トイレ外洗面台(村民グ)にハンドソープを設置する。ベンチ横(村民グ)や休憩室入口(インドア)に、消毒剤を設置する。試合時は、ベンチに消毒剤を備える。
- ⑤ 清掃:使用後に施設備え付けの消毒剤で清掃(ドアノブ等)を行う(インドア)。使用前後にトイレのドアノブ等を消毒剤で清掃する。(村民グ、インドア)
- ⑥ タオル・ペットボトル・コップの共用回避:試合時の汗拭き(水バケツ・タオル)は個人用を準備(希望者、名前表示)して使用する。水分補給は、ジャグ(共用)を使用するが、コップは背番号を記入して個人用として明確にし、共用をしない(コロナ前からの実施の継続)。
- ⑦ 飲食(1日練習時、大会時の補食・昼食):練習時は②にならって飲食する。大会時はある程度の分散をし、対面を避ける。
- ⑧ 熱中症対策:クラブ員各自の水筒を準備し、休息・水分補給の時間を適宜設ける。また、扇風機・うちわの使用、保冷材の準備・使用により、発生の防止に努める。

※ ①～⑧について、別表にまとめ

【別表】

項目	A:練習		B:大会・練習試合
	村民グ	インドア	
活動時間	2月以降:9:00～	2月以降:9:00～	－
密閉・密集・密接 回避	休憩時は3塁側ベンチ やテント下ベンチを利用	窓の開放(運動場:上 部・下部・シャッター、休 憩室:窓)	－
マスク	持参し、練習以外ではで きるだけ着用	持参し、練習以外ではで きるだけ着用	持参し、試合中以外 ではできるだけ着用
手洗い・手指消 毒	トイレ洗面台にハンドソ ープ、ベンチに消毒剤	トイレ洗面台にハンドソ ープ、休憩室入口に消 毒剤	ベンチに消毒剤
清掃	トイレのドアノブ等を使 用前後に清掃	ドアノブ等を使用後に清 掃	必要に応じてベンチ を使用後に清掃
共用回避	水分補給は各自の水筒	水分補給は各自の水筒	汗拭きタオルは個人 用、ジャグはコップを 個人用(背番号を表示)
飲食(昼食)	密集・密接を回避して喫 食	密集・密接を回避して喫 食	ある程度の分散をし て喫食
熱中症対策	各自の水筒を用意、休 息・水分補給タイムを適 宜、扇風機と保冷剤の 活用	各自の水筒を用意、休 息・水分補給タイムを適 宜、扇風機と保冷剤の 活用	うちわ・保冷剤を常 備する